allcinema

欲望のあいまいな対象（1977）

CET OBSCUR OBJET DU DESIR
THAT OBSCURE OBJECT OF DESIRE

メディア 映画
ジャンル ドラマ　コメディ
製作国　フランス／スペイン
時間　104分
初公開日 1984/11/03
公開情報 フランス映画社
映倫　G

【解説】
　Ｊ＝Ｃ・カリエールのトリッキーな脚本を得て、遺作においてまで性愛へのエネルギーが充満する、ブニュエル自身とまるで等身大であるかのような愛と幻惑の寓話。「昼顔」「哀しみのトリスターナ」など、彼のこの種の“瘋癲老人日記”もの（谷崎潤一郎とブニュエルの世界の共通項の多さよ！）には欠かせない主演のＦ・レイにもやはりブニュエルなる人は存分に投影されているのだろう。そのレイ扮するブルジョワの老紳士ワチューは、若く美しい小間使いコンチータに夢中になり、彼をものの見事にあしらう娘が、小悪魔的な娼婦にも、汚れなき乙女にも見えて……。原作のＰ・ルイスの小説『女と人形』はこれで五度目の映画化。

【クレジット】

監督	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel
製作	セルジュ・シルベルマン	Serge Silberman
原作	ピエール・ルイス	Pierre Louÿs
脚本	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel
	ジャン＝クロード・カリエール	Jean-Claude Carrière
撮影	エドモン・リシャール	Edmond Richard
出演	フェルナンド・レイ	Fernando Rey
	キャロル・ブーケ	Carole Bouquet
	アンヘラ・モリーナ	Angela Molina

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.